

ものをいかす交換銀行

斡旋対象…市内在住者（古物商は除く）

問い合わせ…環境課 ☎587-6003、FAX 587-3834

受付時間…月曜～金曜日（祝日は除く）午前8時30分～午後5時15分

※3月1日(月)～受付（抽選・先着順）

受付開始時の混雑を解消するため、開始から一定期間内の受け付けを抽選方式で実施します。その後は先着順で受け付けします。

なお、抽選は市職員が実施し、交渉順位を決定します。

【抽選受付期間】 3月1日(月)～4日(木) 午後3時

（抽選日：4日(木) 午後4時～）

【先着受付期間】 3月4日(木) 午後3時～31日(水)

★印は今月号からの掲載分です。

※掲載中の物品は、2月10日現在のものです。

※5月号の掲載依頼は3月19日(金)まで

（編集の都合により掲載できない場合があります。）

譲ります

| 番号 | 品名 | 使用状況 | 希望価格 |
|-----|------------------------------------|------|------|
| 891 | 幼児用ニット帽（ベージュと茶色ボーダー） | 中古 | 無料 |
| 894 | ヘルメット（小学1年生まで） | 中古 | 無料 |
| 900 | ひな人形（昭和初期作製、御殿雛） | 中古 | 無料 |
| 901 | 高級五月人形一式（鎧飾り） | 中古 | 無料 |
| 902 | ホットカーペット（カバー付き、2畳用） | 中古 | 無料 |
| 905 | 熱帯魚用水槽（幅40×奥行25×高さ28cm、循環ポンプ・照明付き） | 中古 | 無料 |
| 906 | 座敷用机（84×135×34cm、木製、杏色） | 中古 | 無料 |
| 908 | ピアノアシストペダル（黒色） | 中古 | 無料 |
| 909 | 盆栽用植木鉢（陶器等、多数あり） | 中古 | 無料 |
| 910 | 家具調こたつ（4人用、黒色） | 中古 | 無料 |
| 911 | 犬用ゲージ（幅50×奥行70×高さ50cm） | 中古 | 無料 |
| 912 | 座布団（5枚1セット、紺×5、エンジ×5、箱付） | 中古 | 無料 |
| 913 | ★犬用ゲージ（幅100×奥行100×高さ80cm） | 中古 | 無料 |
| 914 | ★整理ダンス（縦130×横88cm、黒色） | 中古 | 無料 |
| 915 | ★文学全集（全35巻） | 未使用 | 無料 |
| 916 | ★木製の棚（組立式、174×76×38cm、ナチュラル） | 未使用 | 無料 |
| 917 | ★シングルベッド（マット付、215×102×88cm） | 中古 | 無料 |
| 918 | ★小学生用デスク、イスセット | 中古 | 無料 |
| 920 | ★遠赤外線パネルヒーター（55×72×2.5cm） | 中古 | 無料 |
| 921 | ★祇王小学校体操服（上下130cm） | 中古 | 無料 |
| 922 | ★祇王小学校標準服（カーディガン、パンツ、各130cm） | 中古 | 無料 |

譲ってください

| 番号 | 品名 | 希望価格 |
|-----|-------------------------------|----------|
| 94 | グラウンドゴルフ一式（メーカー等不問） | 相談 |
| 97 | 幼児用スキー板ストック一式（130～140cmの男の子用） | 無料 |
| 98 | 卓上キーボード（メーカー等問わず） | 無料 |
| 99 | ベッド（シングル、セミダブル、メーカー等問わず） | 無料 |
| 100 | 本棚（幅90cm、高さ指定なし） | 無料 |
| 101 | ペーパーカッター裁断機（業務用） | 無料 |
| 102 | 穴あけパンチ（業務用、両穴式、手動タイプ） | 無料 |
| 103 | ★ベンチ（長イス、1、2脚、色等不問） | 無料 |
| 104 | ★自転車（大人用、シルバー） | 無料 |
| 105 | ★ベビー用の食卓椅子（2つ、木製、茶色） | 無料 |
| 106 | ★バスケットゴール（屋外、自立式） | 2,000円まで |
| 107 | ★食器乾燥機（小さなもの） | 無料 |
| 108 | ★卓上キーボード（楽器） | 無料 |
| 109 | ★野洲小学校体操服（サイズ130～150cm） | 無料 |

毎月第4土曜は 廃食油回収の日

3月27日 午前10時～正午

回収場所：市役所別館横電話ボックス付近 回収物：廃食油、牛乳パック、アルミ缶
環境課 ☎587-6003、環境基本計画推進会議「エコ資源部会」増村 ☎586-1441

「発達支援センター通信」

◆発達支援センター

☎587-0033、FAX 587-2004



好きな事をやるために ～大人の発達障がい～

最近よく耳にする発達障がいという言葉。多くの人は発達障がいは子どものものだイメージしているかもしれませんが。しかし、発達障がいの特性は、脳のタイプの違いから起こるものであり、それらは、なくなることはありません。困っている大人の発達障がいの人も、同じだけいるのです。日常生活の片付けや段取り、人付き合いなど周りの人が日々普通にこなせることに苦勞することも多くあります。大人になってからは、社会や家族の中での役割分担がはっきりしています。本人に合った仕事を選び、苦手なことに取り組まなくてはならない機会が減って、困り感が小さくなったという人もいますので、子どもの時ほど目立たないのかもしれませんが。子どもの相談の中で、子どもの特性を理解した親から「自分もよく似た子どもだった。自分も発達障がいでしょうか？」と質問を受けることがあります。しかし、仕事や家庭生活において、特別な支援を受けなくても過ごしている場合は、特性はあっても「障がい」ではありません。

以前、野洲市で講演いただいた自閉症スペクトラムとAD/HD（注意欠如・多動性障害）、LD（学習障害）のある笹森理絵さんは、発達障がい分かる前は、介護の仕事をしていましたが、神経をすり減らす日々だったそうです。診断を受けたのちは、苦手な片付けは夫に手伝ってもらい、自分は得意な料理を頑張る、忘れっぽいことはメモを貼るなどの工夫をされました。それからは、自分のやりたかったピアカウンセラーや講演会の講師として活躍されています。

笹森さんは講演会の中でこうおっしゃっていました。「自分の障がいを知ることで、できないことは自分の努力不足ではなかったんだと安堵しました。診断を受けることで自分は生き直すことができました。そして、自分がやりたかった発達障がいのある人への支援を行うことを、あきらめずにやり遂げられました。」

発達障がいの特性があるということは、決して怖がることはありません。自分の特性を知ることは、苦手なことに余計なエネルギーを費やさない工夫をして、本当に自分のやりたいことを諦めないことにつながっていきます。